

令和2年度 新潟市大形まちづくりセンター事業報告書

団体名	大形地区コミュニティ協議会
団体について	大形小学校区内の自治・町内会及び各種団体から選出された代表者により構成
施設の管理方法	事業計画書に沿って、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、適正な管理に努めた。
事業実施内容	文化祭、ウォークラリー、コミュニティオアシス、親子料理教室、護身術講習会はコロナの影響により中止
サービス向上に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協広報紙での施設の活動の紹介 ・内部研修の実施 ・コミ協役員会で施設に関する話し合いの実施 ・ポスターの掲示
要望や苦情への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・意見箱を設置し、利用者のニーズの把握に努めた。 ・要望や苦情に適切に対応するとともに、必要に応じて地域課へ報告した。 ・利用者アンケート、利用者懇談会を実施した。
予算の範囲内での適正な執行	<ul style="list-style-type: none"> ・収支計画書に基づく、計画的な執行を行った。 ・必要の無い箇所の消灯 ・空調の適切な温度管理の実施 ・裏紙の再利用など消耗品の消費を抑えた。
安全確保・災害時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策マニュアルによる安全確保 ・避難訓練、防火訓練、消防訓練実施
地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ協議会主催のイベント関連の受付業務 ・「ふれあいの集い」開催への協力
従事者の雇用・労働条件	<ul style="list-style-type: none"> ・管理人3名雇用 ・労働関係法令の遵守
個人情報保護の取り組み・関係法令の遵守	個人情報保護のマニュアルに従い、個人情報を適正に取扱うよう、業務従事者への徹底をはかった。